

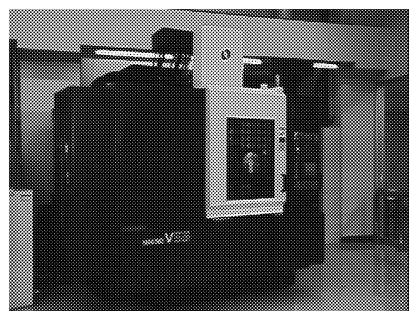


匠の業

“技術立国”である日本の経済発展のために欠かせないのが我が国産業界の活性化です。なかでもモノづくりを中心とした製造業においては、その技術開発力を背景にきわめて多岐にわたる製品群を世界中に提供し、そのリード役を担ってきました。現在では、グローバル化が進展する中、先進国、発展途上国を問わず、多くの国でモノづくり機運がかつてないほどの高まりを見せております。企業間の競争も国の垣根を越えて激しく展開されています。資源の乏しい我が国が世界に向け今後も活路を見出していくには、原点ともいえる技術立国としての地位を揺るぎないものにしていく必要があります。従来はOJTにより継承された「匠の業」ともいえる技術が途絶えては、産業界はもとより、日本の将来にとっても大きな損失となります。一方、少子化、理系離れが指摘される中、若手技術者の養成も重要課題のひとつといえるでしょう。おかげさまで日刊工業新聞社が提供している「教育用映像ソフト」はこうした課題に対応するものとして好評を得てきています。社員向けの研修教材用として、あるいは作業現場での技術継承ツールとして、今後も引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

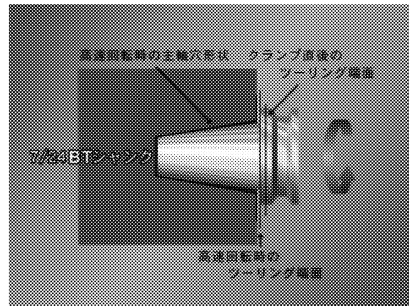
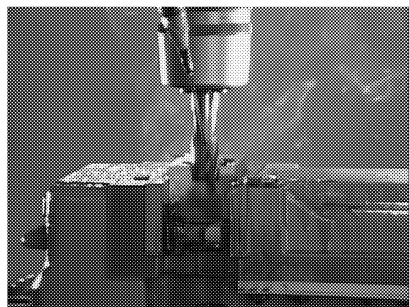
高速・高精度シリーズ

高速・高精度 マシニングセンタ



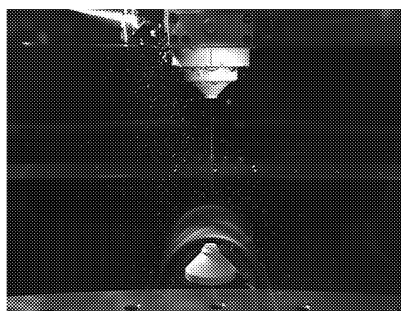
全1巻 [50分]

1. マシニングセンタのあらし
 - 1) マシニングセンタの定義と構成、種類
2. マシニングセンタの構成要素
 - 1) 高速・高能率切削加工の概念
 - 2) 主軸、送り機構、ATC
 - 3) 主軸の工具締め付け方式
 - 4) マシニングセンタ用NC装置割り出しテーブル
 - 5) マシニングセンタ加工の自動化要素
3. プログラムの約束事
 - 1) プログラムの流れとその方式
 - 2) プログラムの構成
 - 3) 機械の座標系と運動の記号
 - 4) 基本的動作のプログラミング
4. マシニングセンタ加工の実際
 - 1) サンプルワークと実習用マシニングセンタ
 - 2) 加工の手順とマシニングレイアウト、
素材形状・前加工
 - 3) 工作物の取り付け方法、ツールングレイアウト
 - 4) ツールプリセットと工具のセッティング
 - 5) NCプログラムの準備、作成、チェック、入力
 - 6) 工具オフセット、ワークオフセットの入力
 - 7) オペレーション、テストランニング・テストカット
 - 8) メンテナンス
5. マシニングセンタの将来
 - 1) APC、システム化、工場全体の無人化



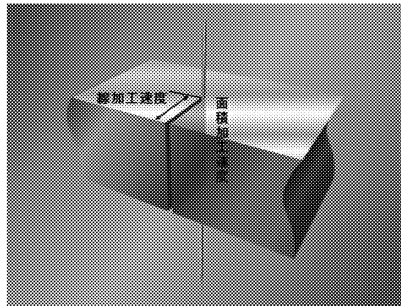
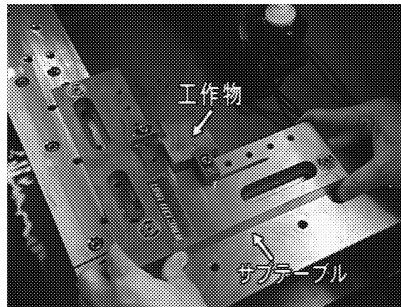
監 修：鈴木 重信（職業能力開発大学校）
販売価格：29,400円
（テキスト1冊付）（消費税5%込み価格）
追加テキスト 1冊：2,000円

高速・高精度 ワイヤ放電加工



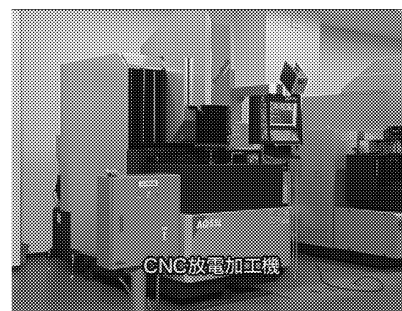
全1巻 [40分]

1. ワイヤ放電加工とは
 - 1) ワイヤ放電加工の原理
 - 2) ワイヤ放電加工と形彫り放電加工の違い
2. ワイヤ放電加工の基本
 - 1) ワイヤとワイヤ張力
 - 2) ガイド
 - 3) テーパー加工用メカニズム
 - 4) 加工液
 - 5) 電気的条件
3. ワイヤ放電加工技術
 - 1) 加工速度・加工精度の上げ方
 - 2) セカンドカット
4. 自動プログラミングの上達法
 - 1) 基本操作手順
 - 2) 図形作成
 - 3) 加工形状作成
 - 4) 加工指示
5. ワイヤ放電加工の実際
 - 1) 工作物の準備と取り付けおよび熱処理
 - 2) ワイヤの準備と取り付け（位置決め）
 - 3) 放電位置出し
 - 4) 加工条件の選定
 - 5) 加工機操作の実務



監 修：塩田 泰仁（職業能力開発大学校）
販売価格：29,400円
（テキスト1冊付）（消費税5%込み価格）
追加テキスト 1冊：1,500円

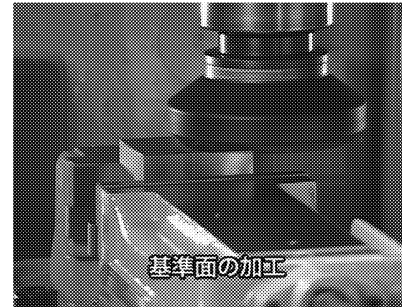
高速・高精度 CNC形彫り放電加工



全2巻

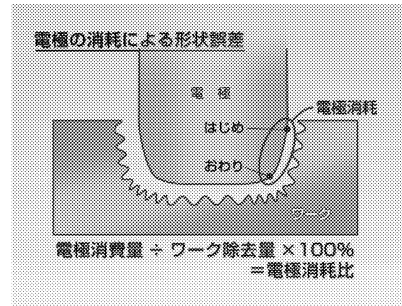
上巻 [26分]

1. プロローグ
2. 放電加工のしくみ
3. 工作物の前加工と電極の設計
4. 電気製作のポイント
5. 加工液



下巻 [31分]

1. 放電加工機の基本構成
2. 工作物の取り付けと垂直及び平行出し
3. 電極の取り付けと垂直及び平行出し
4. 放電加工条件の決定
5. システム活用による加工準備



監 修：武藤 一夫（工学博士）
販売価格：84,000円（分売不可）
（テキスト1冊付）（消費税5%込み価格）
追加テキスト 1冊：3,150円

>>> 総合カタログ進呈 <<<

お申込みは <http://www.nikkansc.co.jp> または FAX:03-3666-9800

お申し込み・お問い合わせは———日刊工業サービスセンター 情報事業部 映像担当

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町16-1 6F TEL: 03-5651-8877 e-mail: nkmail02@nikkansc.co.jp